

うぶね[鶴舟] 2017年8月発行

岐阜大学医学部附属病院広報誌

Vol.33

Gifu University Hospital

うぶね

今回の表紙は

皮膚科の
みなさんです。



特集 皮膚科 清島 真理子

クローズアップスタッフ 特定行為看護師 辻 俊行

NEWS 患者満足度調査

お知らせ&NEWS プラネタリウム開催など

最新の知識を取り入れた皮膚科診療

清島 真理子

MARIKO SEISHIMA
岐阜大学大学院医学系研究科皮膚病態学教授
岐阜大学医学部附属病院皮膚科 科長

PROFILE

岐阜大学大学院医学系研究科皮膚病態学分野 教授
岐阜大学医学部附属病院皮膚科 科長

- 1980年 / 岐阜大学医学部卒業
岐阜大学医学部附属病院皮膚科 研修医
- 1985年 / 県立岐阜病院皮膚科 医員
- 1986年 / 岐阜大学医学部附属病院皮膚科 助手
- 1988年 / 米国ニューヨーク大学皮膚科留学
- 1990年 / 岐阜大学医学部附属病院皮膚科 助手
- 1992年 / 岐阜大学医学部附属病院皮膚科 講師
- 1998年 / 大垣市民病院皮膚科 医長
- 2005年 / 大垣市民病院皮膚科 部長
- 2009年 / 岐阜大学大学院医学系研究科皮膚病態学分野 教授

資格 / 日本皮膚科学会専門医
日本皮膚科学会皮膚悪性腫瘍指導専門医
日本医真菌学会専門医



皮膚科は皮膚におこる疾患を、感染症から免疫疾患、悪性腫瘍まで広く診療する科です。岐阜大学附属病院皮膚科には初診、再診の他にかんせん乾燥、レーザー、腫瘍、アトピー、膠原病、脱毛症、光線治療、アレルギー検査という専門外来があり、各担当医が最新の知識を取り入れながら診療を行っています。ここでは特に力を入れているレーザー治療、アトピー外来、皮膚がんの治療、紫外線治療について紹介します。



レーザー治療 (あざの治療)

高橋 智子先生

赤あざ(単純性血管腫、いちご状血管腫)などの血管性病変の治療にはパルス色素レーザーを、青あざ、茶あざ(太田母斑、異所性蒙古斑、外傷性刺青など)には、Qスイッチ・アレキサンドライト・レーザーを用いて、木曜日午後にレーザー治療を行っています。血管腫で早期に治療を開始すると効果が期待できる場合には、生後早期から開始しています。

青あざ、茶あざでは色の濃さや部位などによって開始時期が異なります。大きなあざの場合にはまず小範囲にテスト照射して効果をみることもあります。レーザー治療は有効な治療法ですが、病変の深さや皮膚の性質などによって効き方に個人差があります。

アトピー外来

加納 宏行先生

アトピー性皮膚炎は先天的なアトピー素因に、環境因子が加わって起こる慢性的皮膚炎です。抗ヒスタミン薬/抗アレルギー薬内服、ステロイドあるいは免疫抑制薬の外用、保湿剤外用を行いながら、悪化原因の検索、ストレス対策、生活指導を行います。とにかく根気よく治療を続けることが大切です。

毎週水曜日午後のアトピー外来で4名の皮膚科医が担当しています。アトピー性皮膚炎ガイドラインに沿った標準的治療を基本としながら、個人個人の生活環境や治療に対する希望などを十分時間をかけて聞くよう心がけ、柔軟性をもって診療に当たっています。外来でうまく治療できない場合や重症の場合には、教育を兼ねた入院治療も随時行っています。アトピーについての知識や外用薬の正しい塗り方を入院中あるいは外来でマスターできるよう、少人数によるレクチャー形式で指導し、良好な治療成績をあげています。



▲アトピー・レクチャー風景

皮膚がんの治療

松山 かなこ先生

メラノーマ、有棘細胞がん、基底細胞がんなど種々の皮膚がんの初期診断から手術、その後の経過観察まで、県内では最も多くの皮膚がんの患者さんの治療を行っています。治療は進行度(病期)によって異なります。基本的にはまず手術で広めに切除します。メラノーマなどでは「センチネルリンパ節生検」といって、がんの病巣からがん細胞が流れていくリンパ節(センチネルリンパ節)に転移があるかないかを検査して、その領域のリンパ節全部を切除するかを決めるようにしています。進行期の皮膚がんでは最新の分子標的治療薬や免疫チェックポイント阻害薬(免疫療法)で治療し目覚ましい効果をあげています。月曜午前と金曜午後の腫瘍外来で術後の定期検査や手術法の検討をしています。皮膚がん治療は飛躍的に進歩しましたが、やはり早期発見、早期治療が大切です。



写真:右から二人目

紫外線治療

水谷 陽子先生



紫外線治療はかんせん乾燥、しょうせきのうほうしょう掌蹠膿疱症、皮膚リンパ腫、白斑やアトピー性皮膚炎などいろいろな皮膚病に有効です。水曜午前、午後と金曜午前に行っています。秋には最新の紫外線治療装置(全身型ナローバンドUVB照射装置)も導入予定で、さらに患者さんの治療に役立つと期待されます。

皮膚科研究員としての私の仕事

田中 加蓉子

皮膚科の先生たちが患者さんの診断をされるための補助をしています。

私が患者さんに直接お会いする事はありませんが、自分の仕事が患者さんの診断や治療に関わっているという事でとても責任を感じています。これからも間違いがないよう努力します。



クローズアップスタッフ vol.9 今後の医療を支える 特定行為看護師

岐阜大学医学部附属病院 高次救命治療センター
特定行為看護師
救急看護認定看護師/副看護師長

辻 俊行



START!

医師に混じってカンファレンスに参加しています。



1. カンファレンス

医師のカンファレンスに参加後、ナースステーションで、看護師の申し送りに参加しています。



2. 看護師の申し送り

医師の作成した手順書に基づいて、人工呼吸器の設定を患者さんの呼吸に合わせて変更しているところです。



3. 人工呼吸器の設定

高次救命治療センターでの仕事に密着!

部署のスタッフに、特定行為研修についての説明会をしています。これから、どのように活動していくか説明し、協力を依頼しています。



4. 特定行為説明会

実践した特定行為について、医師から助言を受け、振り返っています。



5. 特定行為の記録

辻さん

副看護師長として、他のスタッフにアドバイスもしています。



6. スタッフへアドバイス

ドクターヘリで、事故現場に行き、救急車の中で医師の診療の介助をしています。



7. 診療の介助

辻 俊行さん SPECIAL INTERVIEW



Q 特定行為に係る看護師の研修制度とは何ですか?

A 超高齢化社会を迎え地域包括ケアシステムが推進されています。これからは医療的処置を必要とする患者さんが自宅療養するケースが増えてきます。また、医師不足対策は講じられていますが、診療科によっては医師不足が解消されていないのが現状です。このような背景から、これまで医師が行ってきた医行為の一部を看護師が行えるようにするための研修制度ができました。私は、昨年、日本看護協会看護研修学校で5か月間の研修を受け、38特定行為のうちの14行為を受講修了しました。

Q 特定行為研修をなぜ受講しましたか?

A 私は高次救命治療センターに10年以上勤務し、その間に救急看護認定看護師の資格も取りました。救急外来やドクターヘリナースを担当する等、ベテランと呼ばれるようになりましたが、重症な患者さんが入室されると、まだまだ自分の力不足を感じることがあります。そんな時、この特定行為研修の受講のお話があり、更なる学習の機会になると考え受講を決めました。

Q 特定行為研修は今後どのように役立ちますか?

A 特定行為研修では、医師が習得している医学的知識や技術について学びました。これまでは、患者さんの病状の変化があった時は、医師に報告し医師が到着して治療・処置を行うのを待つというものでした。特定行為研修で学んだことにより、あらかじめ医師から特定行為を実施するようにという指示を得ていれば、患者さんにタイムリーに関わることができます。そのことにより、患者さんの病気の悪化を防ぎ、早期回復が図れると期待しています。また、自宅で暮らす患者さんにとっては、特定行為研修を終えた訪問看護師から自宅で医行為を受けることができます。今後、特定行為研修を終えた看護師を岐阜県内各地に増やすことができれば、岐阜県の医療と看護の質が向上すると思います。

Q やりがい、目標、抱負、今後の展望は何ですか?

A 特定行為は本来医師が行う医行為ですから、中には患者さんに苦痛を与える危険のある行為もあります。したがって、特定行為を安全に実施するためには、正しい診察、病状的確な診察で、的確な特定行為実施の判断、安全な実施ができなくてはなりません。私は研修を終えましたが、今後経験を積み必要があります。そのために、たくさんの医師から指導を頂き、最善の判断ができるよう努力していきたいです。

Q 大切なこと、アドバイスなどはありますか?

A 特定行為を実践する上で大切なことは、看護師としての視点を持ち続けることです。患者さんの生活を整えるという役割や、患者さんの尊厳・権利を守る役割も発揮し続けることは大切です。安全な医療を提供するために、医師の判断を他の医療者に説明する等、医師と医療チームの橋渡しの役割を果たすことも大切だと考えています。

なるほど

特定行為研修制度



副看護師長 三輪 峰子

平成27年10月よりスタートし、現在、25都道府県に40指定研修機関があり、583名が育成されました。厚労省は2025年までに10万人の育成を考えていますので、その数字に少しでも近づくために、岐阜県内にも指定研修機関が必要です。当院では、平成27年11月より、高次救命治療センターの吉田省造医師を委員長として「特定行為研修準備委員会」を立ち上げ検討を続けてきました。様々な事情がある中、当院より特定行為研修修了者を1名出せたことは大きな前進であると思います。

辻さんには、積極的に特定行為の実践を重ね、患者さん、医師、同僚から信頼されるようになってほしいと願っています。



子供と金華山



宮古島にて救急看護認定看護師の同期と緊急・応急処置の指導活動

ナース・オブ・ザ・イヤー授賞式

Nurse of the Year 2017



『ナースオブザイヤー・今年最も輝いた看護職員』表彰を始めて平成28年度で10年目となりました。この賞は、1年間頑張った功績を同僚が認め、看護部内でさらに審議し、選考されたうえで与えられるものです。今回は4名の看護師が選ばれました。4名とも看護部では中堅の看護師であり、それぞれの取り組み課題においてリーダーシップを発揮し、成果があったと認められました。もちろん、それぞれに、部署の上司やメンバーの力添えがあって成し遂げたことです。皆への感謝の気持ちも忘れず、今後も、後輩看護師にとって良きロールモデルとなることが期待されます。小倉病院長からも一人ひとりに気持ちをこめて表彰状と副賞が手渡されました。



NURSE 西6階看護師 矢野 恵実 *Megumi Yano*

私にとって憧れの賞であり、とても嬉しく思います。昨年は、部署の退院支援を円滑に行うために、フローチャートの作成、ツールの整備、スタッフへの指導に取り組みました。患者さんや家族の思いに沿って退院支援を進めることの難しさを実感しました。退院支援係のメンバー、病棟スタッフの協力や看護師長の指導があって今回の賞を受賞できたことに感謝しています。今後もこの賞を頂けた事を誇りに持ち、賞に恥じないよう患者さん・家族に喜んで頂ける看護を提供していきたいです。



NURSE 東7階看護師 河野 由紀 *Yuki Kono*

昨年度は、退院支援研修に参加し、病名未告知の進行性難病患者の退院支援を行いました。ご家族の介護力と理解度、現在利用している社会資源、自宅に帰るための問題点等、様々な視点からアセスメントを行う難しさを感じましたが、病棟長や退院調整看護師の堀田さんの支援を頂き、自身の学びを深める事が出来ました。これからは部署での退院指導の質の向上に貢献出来るよう、スタッフ指導や他職種との連携を図りながら取り組んでいきたいです。またママさん看護師のお手本となれるよう、自身のライフ・ワーク・バランスも大切に、仕事を続けていきたいです。最後になりましたが、今回このような素晴らしい賞を頂けたのは、東7階看護師長をはじめ、病棟スタッフ、そして私の家族の支えがあったからです。私を支えて下さった全ての方々に感謝します。本当にありがとうございました。



NURSE NICU看護師 河村 享子 *Kyoko Kawamura*

このような賞を受賞することで、自分が行ったことを評価してもらえて嬉しい反面、さらなる向上の為に身が引き締まる思いです。リーダー業務の研修を通して、客観的に部署の問題点を把握し改善に努めました。また、病院として取り組んでいるコーチング研修に参加し、部署の後輩指導に役立てられるように、意識して活用しました。これも、管理者の指導や支援、スタッフの協力のおかげだと思っています。今後は、コーチングのスキルを活用し、働きやすい病棟になるように、尽力していきたいと思っています。



NURSE 手術部看護師 河合 学 *Manabu Kawai*

今回推薦して頂いた理由としては、手術部におけるPNSマインドの浸透や、病棟看護師を交えた手術室退室時の申し送り方法の見直しに取り組み、効果的な手術部運営に貢献できたことを評価して頂けたと感じています。これは、手術部スタッフの協力により円滑に実施することができました。これからもこの温かいスタッフたちと共に成長していきたいと思っています。

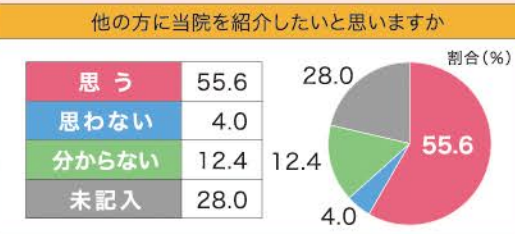
平成28年度 患者満足度調査の公表について

当院は「あなたとの対話が創る信頼と安心の病院」の理念のもと、質の高い医療を提供できるよう職員一同努力しております。今後の医療サービス向上のため毎年患者満足度調査を行っており、平成29年2月6日～10日までの5日間アンケート調査を実施しました。ご協力をいただいた皆様及びご家族の皆様にお礼を申し上げますとともに、調査結果の一部を公表いたします。

岐阜大学医学部附属病院 さわやかサービス委員会

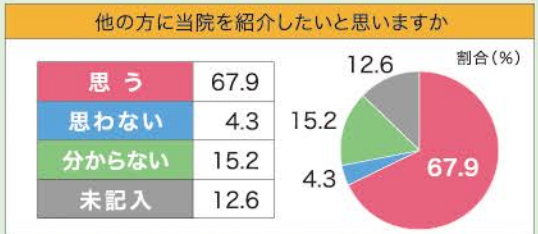
外来患者アンケート

回答者数
428名



入院患者アンケート

回答者数
277名



割合(%)	人数	当院を受診されたきっかけについて(複数選択可)	人数	割合(%)
31.8	284	他の病院・医院・診療所又はかかりつけ医師などからの紹介	202	31.7
13.6	121	医療水準が高い	102	16.0
14.8	132	医療機器等の設備が整備されている	81	12.7
10.0	89	良い医師がいる	68	10.7
9.9	88	以前受診したことがある	70	11.0
5.8	52	通いやすい	34	5.3
3.7	33	対応が良い	22	3.4
2.2	20	家族や知人のすすめ	18	2.8
1.9	17	評判が良い	14	2.2
1.6	14	その他	23	3.6
4.7	42	未記入	4	0.6

平均値	医師についての質問(5段階評価)	平均値
4.38	病気の状態やその治療方法についての説明はわかりましたか	4.54
—	治療経過や手術内容などの説明は納得できるものでしたか	4.49
4.35	あなたの症状に関する訴えや話を聞いてくれましたか	4.55
4.36	医師の対応(言葉づかい・態度)はいかがでしたか	4.64
—	医師の回診時間(回診時刻、診察時間)はいかがでしたか	4.26
4.24	薬の飲み方や注意事項に関する説明はいかがでしたか	4.53
4.35	医師に対する信頼感を感じますか	4.26
4.17	医師の診察時間はいかがでしたか	4.67

平均値	看護師についての質問(5段階評価)	平均値
4.29	話しやすい雰囲気をもっていましたか	4.54
4.28	看護師の説明に納得できましたか	4.45
4.23	あなたの質問や疑問点を聞いてくれましたか	4.42
4.31	看護師の対応(言葉づかい・態度)はいかがでしたか	4.43
4.29	採血・注射・処置等の対応はどうか	4.38
4.24	看護師に対する信頼感を感じますか	4.43

平均値	その他の職員についての質問(5段階評価)	平均値
4.33	案内・説明はよくわかりましたか	4.43
4.33	言葉づかい・態度はいかがでしたか	4.46
4.30	医療技術はいかがでしたか	4.45

平均値	総合的評価についての質問(5段階評価)	平均値
4.30	当院を受診又は入院して総合的に評価するとどれにあてはまりますか	4.41

※他の結果は病院HPに掲載します。



第6回 話す会 平成29年5月9日(火)

看護師に関する“あれやこれや”

岐阜大学病院看護部の歴史に始まり、近年における看護師の教育背景について、看護師の大きな役割である「診療の補助」「療養上の世話」について説明しました。また、人材育成については、専門看護師や認定看護師の養成数やその役割について、副病院長でもある廣瀬泰子看護部長が話しました。



第7回 話す会 平成29年7月19日(水)

糖尿病と生活習慣

生活に身近なテーマということもあり、生活習慣に関連した話や糖尿病が増えた背景までを分かりやすく説明しました。当院は治療だけでなく、病気の相談や栄養指導などを行っているのでうまく活用しながらバランスの良い生活をし、健康寿命を長くするようにしてほしいと、糖尿病代謝内科武田純教授が話しました。

次回の開催は、9月頃を予定しています。ぜひ会場へお越しください。



プラネタリウム開催 平成29年7月7日(金)

7月7日(金)に、1階多目的ホールにてプラネタリウムを開催しました。イベントは、病院でも星空を楽しんでもらおうと、入院患者やその家族、教職員の方を対象に行われました。

プラネタリウムの第一人者である大平貴之氏をお招きし、大平氏による解説で上映を行いました。



上映に使われたプラネタリウム「MEGASTAR-II」は、約1000万個もの星を映し出すことができ、ギネス世界記録に認定された「MEGASTAR-II cosmos」と同性能のものです。

この日は七夕で、織姫と彦星にまつわる逸話などを紹介し、来場された方々は星の美しさに思わず声を漏らしていました。

アクセスマップ

岐阜大学

- 医学部附属病院
- 大学院医学系研究科
- 医学部医学科
- 医学部看護学科



自家用車で越しの方は、外来患者駐車場が約600台ありますのでご利用下さい。(24時間利用可)



【駐車整理料金】

区分	駐車時間(入構時間)による料金				備考
	30分まで	60分まで	60分~90分	90分~24時間	
外来患者	無料		100円		加算金額 500円/24時間
・入院日当日の患者及びその付添者 ・退院当日に来院したその付添者 ※入院期間中継続駐車している場合の退院日は含まない。	無料		100円		加算金額 500円/24時間
一般外来者 ※面会・お見舞い 他	無料	200円	加算金額 100円/1時間 (上限500円/24時間)	加算金額 500円/24時間	

- 認証機設置場所 / 平日(8:30~17:00) 1階会計窓口・入院センター・退院窓口・その他の時間1階夜間受付
- 事前精算機設置場所 / 1階エントランスホール・1階時間外出入口

【病院へのアクセス】

鉄道	JR	東海道本線 「岐阜駅」で下車	
	名古屋鉄道	名鉄本線 「名鉄岐阜駅」で下車	
バス	岐阜大学・病院線	約30分	320円
	直行便清流ライナー	約25分	
	岐南町線	約40分	
タクシー	JR岐阜駅 名鉄岐阜駅	約20分	約3,000円